

一般質問通告一覧表

令和2年9月

【一般質問】9月2日（水）、3日（木） 各日午前9時～

順番	会派名 (質問制限時間)	質問者	質問項目
1	いなべ未来 (240分)	鈴木 順子	<p>1. 新型コロナウイルス感染症対策について (1) 地方創生臨時交付金の活用について、新生児への特別定額給付金として活用する考えは (2) 医療体制について (3) 子どもの予防接種と3歳児検診について (4) 妊産婦総合対策事業について、対象者に対して速やかに実施するための対策は</p> <p>2. 公共施設の利活用について (1) 旧員弁庁舎は、現在「障害者総合支援センターそういん」「メシェレいなべ」が利用しているが、その他の活用計画について説明を (2) 旧藤原庁舎については、解体を含め今後の計画はあるのか (3) 旧大安庁舎とその周辺環境整備も含め、今後の活用計画はあるのか (4) その他の公共施設（員弁健康センター、北勢福祉センター、大安福祉センター）については、解体か、譲渡することとなっているが、期限がせまる中どのような計画となっているのか。</p> <p>3. 各支所における窓口業務について (1) 市民（高齢者、障がい者）に負担がかかっている現状を把握しているのか (2) ICTを活用して窓口業務ができないか (3) マイナンバーカードの受付を実施する考えは</p>
2	いなべ未来 (240分)	岡 英昭	<p>1. 副市長の職務について (1) 副市長が担っている主な職務は。 (2) 部長と副市長との立場が変わったが意識などの違いは。 (3) 新副市長として約半年経過したが、今後へのいなべ市に対する所感は。 (4) 前副市長と「東海環状自動車道」についてどの程度の引継ぎを行ったのか。 (5) 中日新聞の特別版は見たか。見たのであれば（仮称北勢IC）の所感は。 (6) 早期の全線開通及び「いなべIC」実現への活動実績は。 (7) 現時点での「いなべIC」実現の見通しは。（NEXCO 中日本の感触は。）</p> <p>2. 市民温水プールについて (1) 市長が答弁した頃に描いていた「温水プール案」の現在までの進捗経過は。 (2) 地域おこし協力隊の担う助言の内容はどんなものか。具体的な指導、指針は。 (3) 「温水プール」以外に併設する施設、設備は考えているか。 (4) 6月議会で社会教育にも携わった経験をもつ教育長から「市民が生き生きと活動できる生涯教育の育成を図りたい。市民温水プールもその施策の1つである。」との答弁をもらった。どのような目的性を持った施設となるのか。</p>

順番	会派名 (質問制限時間)	質問者	質問項目
2	いなべ未来 (240分)	岡 英昭	<p>(5) 小中学校の児童生徒のプール使用と高齢者を含む市民の使用との移動手段も含めた利用別の方法は。</p> <p>(6) 既存の学校プールの今後の在り方は。</p> <p>(7) 新学習指導要領の体育科水泳領域は僅かの授業時数であり、全体的に他教科の授業時数も増加し、中学校生徒数の減少で部活動の市内水泳部も全て廃部となっている現状で児童生徒に多くの移動時間を費やしての温水プール活用は必要であるか。</p> <p>3. 市役所管理職（リーダー）育成について</p> <p>(1) 女性部長が現在不在であるが、どのような育成構想を持っているのか。今後の登用の見通しは。</p> <p>(2) 会計年度任用職員、派遣職員の有効活用とは具体的にどのように行うのか。</p> <p>(3) 再任用職員、正規職員の業務遂行能力の向上はどのような計画、研修等により行っていくのか。</p> <p>(4) 適切な職員配置を行う、とあるが職員を育成する場合、例えば福祉ならその分野で、税務畑なら税務関係に長く配置し、専門的エキスパートとして育成するのか。またはいろいろな部署を横断的に経験させていくのか。その方針・育成方法は。</p> <p>(5) 今年度新規職員採用では優秀な人材確保、長期的な世代間の平準化を見据えた採用はできたのか。</p> <p>(6) 人材育成の推進による「職員力」や「組織力」の向上とは具体的にどういったものか。</p>
3		原田 敬司	<p>1. いなべ市の財政力について</p> <p>(1) 新型コロナウイルス感染症対策の影響について</p> <p>(2) 第2次いなべ市行政改革大綱の進捗と成果について</p> <p>2. 移住・定住促進に向けての空き家バンク制度など対策について</p> <p>(1) 空き家バンク制度発足から何軒登録があり、内契約は何件か。</p> <p>(2) 空き家バンクの登録・成約・移住希望先の地域別状況（マップ）はどうか。</p> <p>(3) 制度運営における課題は何か。</p> <p>(4) いなべ市及び近隣の企業などの従業員に対しPRしてはどうか。</p> <p>(5) 移住ポータルサイトを設けてはどうか。</p> <p>(6) リノベーションのイメージ図をホームページにつけて購買意欲を高める策を行ってはどうか。</p> <p>(7) 農地の取得の改正（空き家バンクとセットで農地を取得する場合は1平方メートル以上から可能）も空き家バンク制度とセットでPRしてはどうか。</p> <p>(8) シルバー人材センターと連携して、空き家の登録や管理業務を促進してはどうか。</p> <p>(9) 固定資産税情報（所有者・納税者情報）を利用して、登録業務に取り組んではどうか。</p> <p>(10) 市単独の移住促進空き家取得費補助金を設定してはどうか。</p> <p>(11) 空き家バンク制度以外で移住・定住促進に有効と考える施策は考えているか。</p>

順 番	会派名 (質問制限時間)	質 問 者	質 問 項 目
4		位田まさ子	<p>1. 思いやりのあるまちづくり (1) 新型コロナウイルス感染症に伴う二次被害対策について (2) コロナ禍における独居老人及び高齢者世帯への配慮について</p> <p>2. 夏休み明けの小中学校について (1) 学校生活について (2) 家庭生活について</p>
5		篠原 史紀	<p>1. 国と連携した地方創生政策について (1) 宇賀溪等アウトドアを基軸にした地域の活性化策について (2) SDGs 未来都市モデル事業「グリーンインフラ商業施設「にぎわいの森」から、カジュアルな SDGs 推進を世界へ」について。 (3) 地方創生政策としての「健康未来都市いなべ」について。</p> <p>2. 市民が安心して暮らせる地域共生社会を実現するために。 (1) 地域共生社会の実現のための社会福祉法等の一部を改正する法律（令和2年6月閣議決定、2021年4月施行）に当たり、高齢者、障がい者、子ども、生活困窮者の相談支援事業を一体的に行うために、総合的な相談を受け付ける「断らない相談支援」窓口の設置に関する市の所見は。 (2) 国は包括的な支援体制を整備するため、先に挙げた「断らない相談支援」に加えて、「参加支援」「地域づくりに向けた支援」の創設を促進しているが、特に地域共生社会を実現するためには、多世代の交流による「地域づくりに向けた支援」が不可欠だと考える。市の所見は。</p>
6	創 風 会 (120分)	片山 秀樹	<p>1. これからの太陽光発電事業の課題について (1) 山の斜面に設置されているモジュール（ソーラーパネル）のため、豪雨による土砂災害や想定以上の風速によりモジュール（ソーラーパネル）が飛ばされるなど事故が起きている。市民の不安解消のため、事業者による地元自治会への説明会などを行うよう指導しているか。 (2) 平成29年6月に県のガイドラインが制定されたが対象となる事業規模が50KW以上となっている。しかし、規模が小さくてもガイドラインの趣旨が同じなら対象と考えて、市による運用で、事業者は地元自治会と話し合いをして理解を得るべきと考えるがどう対応していくのか。 (3) モジュール（ソーラーパネル）にはセレン・シリコン・カドニウムなどが含まれている場合もあり産業廃棄物として処理されることになる。これから増えることは間違いないと考えられるが処理方法・量への対策はどのように考えているか。 (4) 各地で太陽光事業でのトラブルが起きており、景観・災害・産業廃棄物・まぶしい・電磁波に対する不安などから近隣住民、地元自治会より訴訟、裁判が行われている。その結果、地元自治会や近隣住民への説明をするように、ガイドラインや条例が制定され始めました。このような状況を踏まえて、この事業に対する基本的な計画・考えを聞く。</p>

順番	会派名 (質問制限時間)	質問者	質問項目
7	政和会 (60分)	西井真理子	<p>1. 市の移住促進への思いは</p> <p>(1) いなべ市としての移住施策の方針は。</p> <p>(2) 移住促進は、都市整備附宅課が主となり取り組んでいくのか。</p> <p>(3) 現在、移住促進を目的に行っている事業は何か。</p> <p>(4) 空き家・空地バンク制度による成立数と地域おこし協力隊(移住サポーター)による成立数の実績は。</p> <p>(5) 地域おこし協力隊の任期満了後、移住希望者からニーズのあった取り組みはどうしていくのか。(三重いなべ移住サイト・移住体験ハウス、いなべ案内ツアー等)</p> <p>(6) 三重県では、オンラインでの移住相談(ハイブリッド相談)を始めている。登録している市町は、伊賀市、熊野市、鳥羽市、南伊勢町、度会町、尾鷲市であり、いなべ市は未だ登録されていない。県との連携は今後どのようにしていくのか。</p> <p>2. コロナ禍での児童生徒等へのケアについて</p> <p>(1) 生活リズムの乱れ、ゲーム依存等で学校に行けなくなった、遅刻が増えた等、児童生徒への影響について報告を受けているか。</p> <p>(2) 将来が不安、受験が不安等、精神的に支えが必要な児童生徒へのサポートは。</p> <p>(3) 不安定な児童生徒を持つ保護者へのサポートは。</p> <p>(4) 誰もが経験したことのない中での生活を送っている。学級、学校を通じて、平常時以上に、相談窓口の周知を図る考えは。</p>
8	日本共産党 いなべ市議団 (90分)	岡 恒和	<p>1. 安心安全な住民生活をつくる施策と課題を問う</p> <p>(1) 市道の総延長は900kmを超える。センターラインや車道外側線、通行区分線など消えている箇所が多くみられる。また、山林をぬって走る道路では、張り出し樹木や立ち枯れ木による危険箇所が散見される。第2次総合計画で交通安全対策は、重点取り組みエリアに入っており、それにふさわしい予算、対応となっているかを問う。</p> <p>(2) 昨年9月には、大雨による小河川の氾濫、ため池のり面の崩壊が起こった。想定外の大雨による土石流被害を防ぐための対応を問う。</p> <p>2. 太陽光発電用地として、業者が土地購入を進めている問題について</p> <p>(1) 市内の状況や問題点についてどのように把握、認識しているか。</p> <p>(2) 今後、転売や目的外使用などにより、問題が起きるリスクもある。市として開発業者と自治会等への対応を図る考えはか。</p> <p>3. 特別定額給付金事業について</p> <p>(1) 申請者数と未申請者数は。</p> <p>(2) 未申請となった理由は。</p> <p>(3) 申請が遅れている市民へどのような支援を行ったか。</p>
9		衣笠 民子	<p>1. 新型コロナウイルス感染症</p> <p>(1) PCR等検査センター</p> <p>(2) 軽症者用受け入れ施設を市として整える考えは。</p> <p>(3) 医療機関への財政的支援について、新型コロナ感染症第1波では、自粛要請などでさまざまな事業所、商店などに加え、医療機関も医療の差し控えなどで大幅な減収となった。市立病院ではないが、いなべ市の医療を担ういなべ総合病院への減収支援も必要である。菟俣町は菟俣町厚生病院へ財政支援を行っているが、いなべ市はいなべ総合病院へ支援をしないのか。</p> <p>(4) 新型コロナウイルス感染症の経路から3密を避けるなど災害時の避難所のあり方を転換しなくてはならなくなった。避難所の対応は。</p>

順番	会派名 (質問制限時間)	質問者	質問項目
			<p>2. 温水プールについて</p> <p>(1) 予定通りに事業は進んでいるのか。進捗状況は。</p> <p>(2) 温水プールの方針、詳細な計画はいつ頃決められるのか。</p> <p>3. いなべ市プレミアムポイント</p> <p>(1) いなべ市プレミアムポイント付与事業は、マイナンバーカード普及促進を目的とした事業だが、マイナンバーカード申請の状況は。</p> <p>(2) いなべ市プレミアムポイント付与事業に対する問い合わせ、相談はあるのか。</p> <p>(3) 国のマイナポイント事業は業者を選ぶことが可能だが、いなべ市プレミアムポイント付与事業は対応する業者がWAONだけであるため、国の事業も含めてWAONに誘導することになる。財源は、国の財源（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金）だが、そうした1者に国の事業も誘導する事業でも新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充てることが認められるのか。</p> <p>(4) この事業に参加すると2万円のチャージで1万2,000円分のポイント（国の事業5,000円分、市の事業5,000円分、WAON2,000円分）がもらえる。お金のある家庭は、家族全員分参加すれば、家族の人数×1万2,000円分のポイントを取得、使用することができるということか。</p>